

教えて！ドクターQ&A

(株)宣通 (052)979-1602 広告

板にはクツシヨンの役割がなくなり、関節軟骨を保護する機能が低下します。その結果、関節軟骨が更に損傷し変形性膝関節症に進展していくのです。また最近では半月板後根損傷(変性損傷の1つ)があると、短期間に変形性膝関節症が悪化することが分かっています。

A 膝の痛みは本当にういですね。外傷がないのに「半月(板)損傷」と診断されたということで、戸惑つておられるようですね。

実は半月損傷には「外傷に伴う」半月損傷と「加齢(変性)に伴う」半月損傷があります。そこで、今回の投稿者様の場合は後者の半月変性損傷を指摘されたと考えられます。

ここで重要なことは、膝の痛みは変性した半月損傷が直接的な原因というよりも、変形性膝関節症による症状がメインであることが多いということです。つまり、今回の半月板損傷は「加齢現象の1つ」である可能性が高いと考えられます。変性損傷した半月

めに必要なことは、関節軟骨を保護することや、膝関節への過負荷を回避することです。また、変形性膝関節症は損傷した軟骨によって滑膜炎を起こすため炎症を抑える治療も有効です。薬物療法、関節腔内注射療法、運動機能療法、装具療法を組み合わせ実施し、患者さんに最も適した治療を模索していくことがとても重要です。1日も早く膝痛が良くなると良いですね。詳しくは、膝関節治療に詳しい整形外科専門医に受診してください。

SAKURA

矯正歯科

名古屋栄駅前

● ● ● お問い合わせは(株)宣通 052(979)1602

(052)
914-9821

(052)
252-5021



院長 深谷 泰士
(あつたの社)整形外科スポーツクリニック

北区上飯田南町3-89-2 (上飯田バスター)(ナリ東403)

● ● ● 痛の日帰り手術・大腸内視鏡検査

● ● ● あなたのコラムご掲載頂く
街の医療機関様募集中!!

ふくはら大腸肛門外科・消化器内科

(052)
252-5021

● ● ● SAKURA

● ● ● 名古屋栄駅前

● ● ● 痛の日帰り手術・大腸内視鏡検査

● ● ● ふくはら大腸肛門外科・消化器内科

● ● ● (052) 252-5021